

# 令和6年度5年2組 2学期学級経営案

5年2組担任 川添 雅寛

## 5年2組学級経営理念

### 幸せをつかむ子供を育てること

これから子供たちが生きていく上で、楽しいこともつらいことも色々と経験しながら大人になっていくと思います。その中で変えられない出来事に左右されるのではなく、自分の行動で変えられる出来事に積極的に働きかけ、自らの手で「幸せ」をつかみとるような人間を育てたいという思いを込めてこれからの教育活動を行っていきます。

## 学級目標

### 思いやり5年2組

#### ～ふわふわ言葉を使い、みんなで助け合おう～

子供たちみんなで話し合い、考えた素晴らしい学級目標。まずは、学級が安心して学べる居心地の良い場所でなければなりません。子供たちが挑戦する勇気が沸き上がる。失敗しても励まし合える。違いを認め合い支え合う。そんな学級を5年2組30名全員で作っていきます。

## 学習目標

### 誰一人取り残さず、互いに学び合う 自分の力をとことん伸ばす

先行きが不透明で、将来の予測が困難なこれからの時代は「何ができるか」はもちろん大切ですが、「どのように学ぶか(学び方)」が非常に大切になると考えます。今正しいと言われている答えが、大人になったときに覆るかもしれない。そんな時代を生きていくために、子供たちには受動的に言われたことだけを覚えるのではなく、自分の頭で考えて学び続ける人間になってほしいと考えます。また、一人で考えても分からないことは他者に助けを求めたり、チームで解決することでよりよい答えが導き出えたりする。このような協働的な学びの良さも十分に味合わせたいと考えています。

そのために、2学期の授業5つのこだわり

- ① 全ての教科で学び合いの充実
- ② 算数の授業では自由進度学習を実施
- ③ 国・算・社で難問に挑戦
- ④ 漢字・計算の練習(下学年の内容も)
- ⑤ もちろん単元テストにもこだわる

## 生活目標

### 気付き・考え・行動する 「聞く・聴く・訊く・利く」の達人

5年2組は全員優しく素晴らしい子供たちです。そんな子供たちだからこそ、さらによりよくなってほしい。特に、2学期はこの生活目標を大切にします。「気付き・考え・行動する」大人になっても難しい力です。しかし、5年2組の子供たちの中にはできている子供たちがいます。ぜひ、この習慣を多くの子供に身に付けてもらえたらなと思います。そして、「きく」ことの大切さを1学期話してきました。子供たちにはさらに上の4つの「きく」を習得してほしいと思います。

「聞く」：話をしている人に体を向け、目を向け、心を向けて聞くこと。

「聴く」：心からしっかりと意欲をもって考え聴くこと。

「訊く」：「なぜ。どうして。」の探求心をもって主体的に相手に質問し、その答えから新たな気付きを見つけること

「利く」：話を聞き、習得した知識・技能、そして自ら考えた・感じた思いを自分自身の生活に活かすこと。